



おかえりなさい！ 実り多き修学旅行でしたね！



2年生4名が、10月23日（水）、24日（木）、25日（金）の2泊3日で修学旅行に行きました。

たった4人の修学旅行は、準備段階から大変なものでした。一人一人に多くの役割があり、事前学習やしおり作成には多くの時間がかかりました。4人しかいないので4人ともが係長です。県へき地研究大会でのポンプ操法披露や文化祭でのダンスの練習、中体連新人戦の練習に古賀特別支援学校交流会の準備。その合間を縫って、係会の準備もしました。

START!

【今回の修学旅行の目的】

- 糸満市「平和の礎」、「県立平和資料館」、「ひめゆり平和祈念館」、「糸数アブチラガマ」で第2次世界大戦と沖縄戦（地上戦）の経験からの教訓を学び、嘉手納基地や辺野古の状況など今なお続いている基地問題や沖縄県の現状を知ること、今、起こっている社会状況にも目を向けて、恒久の平和について考える機会とする。
- 火災で焼失し再建中の首里城の見学などを通して、防火・防災政策や復興への人々の思いについて学び、BFC活動の取組に生かす。
- 海洋ゴミ問題や海の生物多様性について考えることにより、相島での自分たちの生活との関わりやつながりについてSDGsと関連付けて考えていく。
- 沖縄県の観光資源を生かした地域づくりを体感し、島ガイドにおける発信方法の参考とする。
- 沖縄の伝統工芸品づくり（機織（ミンサー織）体験、紙すき体験、紅型染めなど）の体験や食事などを通して本土の文化と沖縄の文化の違いなど文化の多様性について知る機会とする。
- 知らない土地でいろいろな方々と関わることを通して社会性を育て、係活動や自分たちで計画をもとに行動することで協力することの大切さや自主性を育てる。



美ら海水族館



ひめゆりの塔



平和資料館



糸数アブチラガマ



伝統工芸体験



嘉手納基地



首里城



国際海洋環境情報センター



牧志公設市場
国際通り



START!

当日もよくがんばりました。飛行機やジャンボタクシーの中では、研修前に学習ポイントを確認し、各研修を終えるたびに学びを振り返りました。宿に着いたら、各係から振り返りと明日の確認です。その1つ1つが経験となり、成長につながりました。

帰ってきた4名の姿を見ていると実りの多い修学旅行であったことが伺えます。2つ3つ先のことを考えて行動する姿、興味を強くもって授業に臨む姿、前向きな発言で自分から動く姿等々。11月にはB.F.C.退団式、12月には生徒会所信表明演説があり、いよいよ世代交代が加速します。4人は、相島分校のリーダーになります。ここで学んだことを日常の学校生活に生かし、4人がさらに結束していくことを期待しています。この修学旅行はその始まりです。いい始まりが切れたと思います。

振り返りから（今日の感想や係の反省などから抜粋）

- ・ 3日間の修学旅行を通して。1日目は平和学習がメインでした。事前学習であらかじめ知っていたことはありましたが、実際に資料館などで見たり、聞いたりすることができました。特にアブチラガマでは、争いがどんなものなのか、そして命の尊さを改めて感じ、深く学ぶことができました。2日目、3日目は楽しく学ぶ場面も増え、美ら海水族館や自主研修では楽しみつつ、国際海洋環境情報センターや嘉手納基地などではしっかり学ぶことができ、スローガンである「楽学両道」を達成することができたと思います。また係活動については、初日はまだまだ点呼もとれず、集中できていないところがあり、自分の立てた係の目標とはほど遠いところにいました。しかし、振り返りなどで、自分の係を見直し、課題を見つけて次の日に生かすことができ、成長できたと思いました。他の係とも協力し、時間やあいさつに気を付けて過ごすことができました。この修学旅行で感じたことや成長したことは、修学旅行で終わるのではなく、これからの生活につなげていこうと思います。
- ・ 昨日、忘れ物チェックをがんばりたいという振り返りをしました。チェックアウトのときや荷物を出したときに声かけを行い、忘れ物ゼロで福岡に帰ることができました。また、昨日意識していたあいさつを今日も意識することができました。感謝の気持ちを常にもち、行動することができました。
- ・ 今回の修学旅行では、いつもは味わえない、不思議で楽しいことをたくさん学ぶことができました。戦争の悲惨さを考え、海、特に深海のことについて詳しくなりました。また、先を見通して時間を計算する大変さ、すぐに動くことの大切さ、この修学旅行に携わってくださった方々への感謝など、たくさん考えることができました。とても楽しい修学旅行でしたが、たくさんの課題を見つけることができた修学旅行でした。
- ・ 私が3日間で学んだことは3つあります。1つは戦争の恐ろしさです。戦争で何もかも失ってしまい、誰もが辛いことだなということが分かりました。2つはサンゴについてです。サンゴだけで防波堤の役割や魚を育てることができることがわかりました。3つはみんなのいるよさです。もし、みんながいなかったら修学旅行を送ることができなかつたし、楽しむことができなかつたと思うので、関わってくれた人に感謝を伝えたいと思いました。

